

第6回リーガルオペレーションズ研究所 議事録

開催日時：

2025年9月11日（木）17時から18時30分

開催場所：

株式会社 LegalOn Technologies 本社 19 階 会議室

出席者：

研究員（敬称略、あいうえお順）

打田、河野、佐々木、根橋、間宮

事務局

奥村、今野、酒井、軸丸、松丸（記）

アジェンダ

1. リーガルオペレーションズ研究所の方向性・目的・今後の進め方について（80分）：

松丸

i. リーガルオペレーションズ研究所の方向性・目的について（35分）

ii. リーガルオペレーションズ研究所の進め方について（45分）

2. 全体まとめ（10分）：松丸

サマリー

【決定事項】

本定例会においては、リーガルオペレーションズ研究所の方向性・目的が再度議論され、「リーガルオペレーションズを通じて日本企業が法務機能を最適化するための情報を提供すること」を主目的とすることが確認された。

また、次回の定例会からは、Core8 のフレームワークを再検証し、社会状況の変化を踏まえたアップデートを行うことが決定された。

議事の経過

1. リーガルオペレーションズ研究所の方向性・目的・今後の進め方について

事務局より、本研究所の主目的は「リーガルオペレーションズを通じて日本企業が法務機能を最適化するための情報を提供すること」とする提案がされた。これに対して、研究員からは賛同が示された。

また、各社の実態や目的に応じて最適な形を模索するべきとの点で意見が一致し、経営陣の

意見を聞く場を設けるなど、本研究所の議論が閉じた議論にとどまらないよう配慮する必要性が指摘された。

併せて、「法務組織」ではなく「法務機能」として議論を進めることで、他部門との連携やオープンな議論を目指す方針が共有された。

以上の議論がなされ、次回の定例会からは、Core8 のフレームワークをレビューし、必要な見直しを検討することとなった。また、ニーズを把握した上で Core8 の改善点を洗い出すため、他社へのヒアリングを実施するものとし、事務局においてヒアリング対象の企業リストを作成し、候補の整理及びヒアリング項目をまとめることとなった。